

街フォトスワラップ

みんなのイマをパシャ!!



イベント

九州の青年会議所会員が鹿屋に集結



7月30日・31日の2日間、市文化会館で「日本青年会議所九州地区協議会九州地区大会2016鹿屋大会」が開催されました。会では、九州地区78か所の青年会議所会員が集結し、九州をテーマにしたフォーラム等を実施。

また、大会に併せて「おおすみ魅力フェスティバル2016夏」も行われ、大隅と九州の魅力ある食が集結し、来場者を楽しませていました。

串良のまちが夏まつりで大にぎわい



7月23日、串良町で「2016くしら夏祭り」が開催されました。会場の串良総合支所多目的駐車場周辺では、9団体が街頭全体踊りで会場をにぎわせたほか、フラダンスやラムネ早飲み大会、車が当たる大抽選会などが行われました。

また、祭りの最後には花火も打ち上げられ、訪れた大勢の観客は、熱気に満ちあふれた夏祭りを楽しんでいました。

「関東串良会」総会



7月17日、東京都のホテルで「関東串良会懇親会」総会が関東地区在住の串良町出身者など80人が参加して開催されました。会では、昨年度の事業報告やふるさと会活動支援事業の説明などが行われたほか、総会後は抽選会や踊りなどで大いに盛り上がりました。また、今春に串良町から上京した3人の若者も出席し、多くの会員から激励の言葉をかけられていました。

産業

新たな「豚ばら丼」を公認



7月22日、市役所で「第4回かのや豚ばら丼研究会総会」が開催されました。総会では平成27年度の活動報告や今年度の事業計画などが審議されたほか、新たに「豚ばら丼」を提供する3店舗の紹介と試食会が行われました。

「豚ばら丼」が提供される店舗は合計7店舗。新たに公認された「豚ばら丼」で、地域のさらなる盛り上がりが見込まれます。

議会

高校生と議員が初の意見交換



7月4日、鹿屋女子高校で市議会の議会報告会が行われました。これは例年行われている地域での報告会に加え、高校生に議会や選挙に関心を持ってもらうと今月初めに開催されたもの。当日は3年生140人が参加し、議会の役割の説明に対する質疑応答や、市議会議員と生徒との意見交換などを実施。生徒らは真剣に耳を傾けながら、活発な議論を交わしました。

立地企業による懇話会を開催



7月26日、鹿屋市立地企業懇話会が行われ、市内の立地企業25社、高校、行政関係者など53人が参加しました。会では、操業30年を迎える岸化学産業(株)鹿屋工場と鹿屋島くみあいチキンフーズ(株)加工食品工場が地域定着企業として表彰された後、市内の高校生を対象にした工場見学会の結果を踏まえ、市内の若者の地元雇用促進について意見交換が行われました。

スポーツ

かごしま国体に向けて



7月2日、田崎小学校の体育館で、日本テニス協会S級エリートコーチの神谷勝則さんによる指導者養成研修とジュニアテニス教室が行われました。

これは、2020年のかごしま国体に向け、大隅から優秀なテニス選手を輩出することを目的に行われたもの。参加者らは、指導力と競技力の向上を目指して神谷さんの話を熱心に聞いていました。

地域

明るい社会を目指して



7月1日、市役所駐車場「社会を明るくする運動」の出發式が行われました。

これは犯罪や非行の無い明るい社会を築くための全国的な運動で、市民に理解を深めてもらうため、毎年行っているもの。参加した保護司会鹿屋支部及び市更生保護女性会のメンバーは、式典後市内のスーパー等で活動への理解を求める啓発運動を行いました。

表彰

紺綬褒章を受章



7月1日、市役所で(株)南九の山下幸一会長の紺綬褒章受章に伴う伝達式が行われました。

この褒章は、昨年、山下さんが個人で2,000万円という多額の私財を市に寄附したことから贈られたものです。

農業

新規就農者を支援



7月29日、1年間の研修期間を経て7月から新たにピーマン農家として吾平町で就農した、釘田智宏さん、茅場博人さん、鳥丸光太郎さんの3人に対する就農開始資金の贈呈式が市役所で行われました。

ボランティア

肝属川クリーン作戦



7月17日、下祓川町樋渡橋から吾平町馬込橋までの肝属川流域で「第33回肝属川クリーン作戦」が開催されました。当日は、周辺の町内会や各種団体などが参加して約1.5トンのごみを回収しました。